



大和自動車整備株式会社

2023年度環境経営レポート

(対象期間:2023年1月1日 ~ 2023年12月31日)



作成日：2024年1月20日
改定日：2024年5月27日
発行日：2024年5月27日



大和自動車整備株式会社 環境経営方針

大和自動車整備株式会社は、自動車の販売・整備等の事業活動を通じて、環境への種々の影響を考え行動し、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に継続的な改善に取り組み、人々が健康で安全に暮らせる未来になるよう貢献します。環境経営方針は経営の課題とチャンスを踏まえて決定します。

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します
2. 電力使用及び自動車燃料削減により二酸化炭素排出量の削減に取り組ます。
3. 排出される廃棄物の再生利用に努めます。
4. 水使用量の削減に努めます。
5. リサイクル部品の活用等によりグリーン購入促進に努めます。
6. エコ商品の販売に努めます。
7. 工場周辺の清掃活動に努めます

過去から現代、そして未来へ伝えていくもの
1959年創業より先代や先輩、そして今まで大和自動車を育てていただいたお客様、取引先様に感謝し、もっとお役にたてる会社づくり、人づくりに一生懸命取り組み、お客様、地域に必要とされる会社になり100年、200年先も、安全と安心、そして楽しさを与え続けるよう進化しつづけていきます。地球環境を守るためのEA21の取組もその一つです。

制定日： 2014年9月30日
改訂日： 2024年5月27日
代表取締役社長 谷本 司

□組織の概要

P.3

(1) 名称及び代表者名

大和自動車整備株式会社

代表取締役社長 谷本 司

(2) 所在地

本 社 和歌山県田辺市下三栖1468番地の2

展示場 和歌山県田辺市下三栖1469番地の1

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 社長 谷本 司 TEL:0739-33-0298

担当者 片岡 万実

(4) 事業内容

車両の販売、車検・点検・整備、保険の販売

(5) 事業の規模

売上高 3.1 億円

在庫台数 4,000 台

従業員 9 名

延べ床面積 1,500 m²

(6) 事業年度 1月1日～12月31日

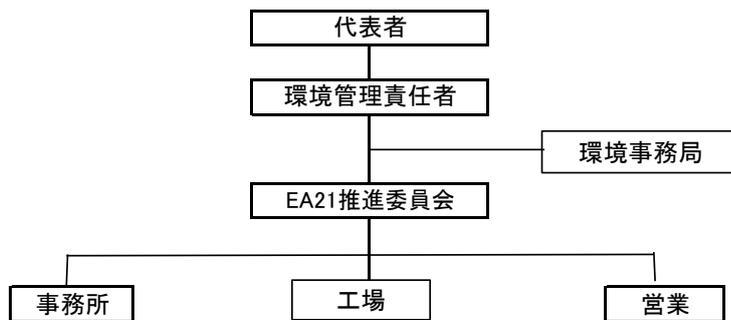
□認証・登録の対象組織・活動

登録事業者名: 大和自動車整備株式会社

対象事業所: 本社・工場、展示場

対象外: なし

活動: 車両の販売、車検・点検・整備、保険の販売



役割・責任・権限	
代表者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 環境管理責任者を任命 環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 環境目標・環境活動計画書を承認 代表者による全体の評価と見直しを実施 環境活動レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境目標・環境活動計画書を確認 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境活動レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 環境目標、環境活動計画書原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
EA21推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> 環境活動計画の審議 環境活動実績の確認・評価
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

P.5

項目	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
二酸化炭素排出量	kg-CO2	41,895	30,305	45,641	31,488	33,865
廃棄物排出量	kg	23,267	10,730	10,370	9,810	9,757
一般廃棄物排出量	kg	1,548	1,170	1,470	1,150	1,297
産業廃棄物排出量	kg	21,719	9,560	8,900	8,660	8,460
水使用量	m ³	490	619	545	450	560

※電力の調整後CO2排出係数 0.534 kg-CO2/kWh 和歌山電力 2020年度
2024年度から関西電力に変更されるのでその時点で変更予定

□環境目標及びその実績

項目	年度	基準値 (基準年度)	2023年度		2024年度	2025年度
			(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2	26,965	25,078	14,217	24,808	24,539
	比率	2020年	93%	57%	92%	91%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2	18,083	17,179	12,832	16,998	16,817
	比率	2020年	95%	75%	94%	93%
二酸化炭素排出量計 (電気+自動車燃料)	kg-CO2	45,048	42,257	27,049	41,806	41,356
	比率	2020年	94%	64%	93%	92%
一般廃棄物の削減	kg	1,470	1,411	1,195	1,397	1,382
	比率	2020年	96%	85%	95%	94%
コピー用紙の削減	枚	34,426	33,049	23,392	32,705	32,360
	比率	2020年	96%	71%	95%	94%
産廃売却金額(リサイクル)の 向上	円	243,000	250,290	61,600	252,720	255,150
	比率	2020年	103%	25%	104%	105%
水道水の削減	m ³	545	523	501	523	518
	比率	2020年	96%	96%	95%	94%
事務用品グリーン購入の 推進	%	—	25% 以上	79% 以上	25% 以上	30% 以上
リサイクル部品の活用	千円	334	347	508	351	354
	比率	2020年	104%	146%	105%	106%

□環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

数値目標:○達成 ×未達成

◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組み計画	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
電力による二酸化炭素削減		
数値目標	○	目標達成。仕事の効率化を計り、残業をなくし社員全員で節電に努めています。今後より一層の節電に取り組んでいきます。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・ノー残業デーの実施	○	
・空気圧縮機のエア洩れ点検	○	
・作業改善・業務改善の推進(整備工場)	○	
自動車燃料による二酸化炭素削減		
数値目標	○	目標達成。試乗車や代車に低燃費車両が増えた事と、作業効率を良くする努力を続ける事で代車の早い回収で燃料費を抑える事も気を付けています。今後も引き続き、社員全員で使い方を改善していき目標達成を目指します。
・アイドリングストップ	○	
・低燃費車の活用	○	
・エリア別営業活動の見直し	○	
一般廃棄物の削減		
数値目標	○	目標達成。分別に取り組み、より一層社員全員の意識向上を図り、これからも削減に努めます。
・分別の徹底	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	○	
・帳票見直しによる印刷物の削減	○	
・梱包材の再利用	○	
産廃売却金額(リサイクル)の向上		
数値目標	×	目標未達。オイル交換や車検・点検の入庫にご来店いただけるよう社員全員で取り組んでいます。今後も分別の徹底により社員全員の意識向上を図ります。
・作業ミスによる廃棄量の削減	○	
・素材別ボックスの設置	○	
コピー用紙の削減		
数値目標	○	目標達成。資料やデータの保存をペーパーレスにできる部分がないか意識し、今後より一層社員全員で改善に取り組んでいきたいと思ひます。
・裏紙の活用(両面印刷)	○	
・ミスコピーの削減	×	
・ペーパーレス化への取り組み	○	
水道水の削減		
数値目標	○	目標達成。トイレの流水量や水道蛇口の水漏れなどもチェックし、細かい所まで節水に努めています。今後、社員全員の意識向上を図り削減に努めたいと思ひます。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・節水弁取り付け	△	
・自動水栓取り付け	○	
事務用品グリーン購入の推進		
数値目標	○	目標達成。引き続きグリーン購入に努めます。
対象品目の調査	○	
リサイクル部品の活用		
数値目標	×	目標未達。リサイクル部品の利用は意識して取り組んでいますが、状況に応じての利用になる所もあります。今後、さらに社員全員の意識向上を図り目標達成していきます。
・顧客へのリサイクル部品活用提案	○	
・優良なリサイクル部品業者の選定	○	

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。		順守
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(金属くず、廃プラ、廃油、廃アルカリ、汚泥等)	○
騒音規制法	地域別騒音基準の順守	○
振動規制法	指定地域非該当	○
廃棄物処理法	油水分離層の汚泥引き抜き	○
自動車リサイクル法	引取り業の登録	○
フロン排出抑制法	業務用空調機の簡易点検	○
浄化槽法	設置の届出、定期検査	○
消防法	危険物の保管(指定数量1/5以下で管理)	○

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は順守されていました。
 なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し・指示 実施日:2023/12/20

2021年、新たに2020年度実績を環境目標の基準値とする見直し、継続してます。
 お客様の車の安全装備や低燃費への関心が高まるなかで車両販売が伸びてきている。車両販売の伸びが環境目標に影響してくると思うが、それぞれの項目に対しさらに全員で取り組んでいく。目標達成を目指す。

- | | | |
|------|-------------------------------|--|
| 環境方針 | <input type="checkbox"/> 変更あり | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし |
| 環境目標 | <input type="checkbox"/> 変更あり | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし |
| 実施体制 | <input type="checkbox"/> 変更あり | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし |

□避難訓練と消火器点検 実施年月日:2023/5/21 17時30分～18時

